

西東京市地域自立支援協議会
権利擁護部会事務局
基幹相談支援センターえぽっく

令和 6 年度 西東京市地域自立支援協議会
権利擁護部会 実施報告書

標記の会議を実施しましたので、下記のとおり報告します。

記

日時：令和 6 年 11 月 8 日（金）午後 2 時から 3 時 30 分まで

場所：西東京市障害者総合支援センターフレンドリー 2 階 会議室 A

主な議事等

- ・ 西東京市の障害者虐待の現状について（障害福祉課より説明）
令和 4 年度の虐待通報や対応件数、具体的事例について報告が行われた。報告後、虐待の判断に至らなかった場合の対応、虐待通報に関する正しい知識の普及啓発など、虐待通報からの一連の流れについて質疑応答が行われた。
- ・ 差別解消に関する対応事例について（障害福祉課より説明）
差別解消に関して、令和 5 年度は 1 件の相談が寄せられ、その相談内容と対応について報告が行われた。
- ・ 成年後見制度等利用状況について（あんしん西東京より説明）
あんしん西東京の事業内容のうち、日常生活自立支援事業、成年後見手続き支援、市長申し立て審査、専門相談（成年後見制度、相続、遺言等相談）、広報啓発について報告が行われた。また、成年後見制度利用促進基本計画について説明が行われた。
- ・ 委員意見交換「障害当事者の声をどう拾い上げていくか」
当事者視点に立った地域課題の把握に努めるために当事者の声をどう拾い上げていくかというテーマについて、他自治体の取り組みも参考にしながら意見交換を行った。事業所ごとの取り組み（ピアグループ座談会や利用者ミーティングなど）、当事者団体と行政との連携などについての情報共有や、声を拾い上げるだけでは不十分で、その結果何が変わったのかというフィードバックを行っていく必要があるのではという意見も挙がった。
- ・ 「成年後見制度・普及啓発に関する講演会」開催について（障害福祉課より説明）
障害福祉課より、成年後見制度・普及啓発に関する講演会の企画について説明、開催に向けた意見交換を行い、成年後見制度に関するニーズの高さ、成年後見人等の実務等

について意見が挙がった。

以上